承認番号 ： I2026-192

2015 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に当院にて ST 上昇型心筋梗塞に対して経皮的冠動脈インターベンションを受けられた患者さんへ

東京科学大学循環器内科では「急性心筋梗塞患者における慢性期持続性心室頻拍の発症予測因子に関する研究」を実施しています。この後ろ向き臨床研究では、ST 上昇型心筋梗塞に対して経皮的冠動脈インターベンションを受けた患者さんを対象として、データの収集を行います。研究目的・研究内容詳細は以下に記載する通りです。

【研究の実施体制】
主機関：東京科学大学病院
研究代表者：東京科学大学病院循環器内科 西村卓郎

共同研究機関：武蔵野赤十字病院
研究責任者　永田恭敏

共同研究機関：災害医療センター
研究責任者　白井康大

共同研究機関：土浦協同病院
研究責任者　蜂谷仁

共同研究機関：新百合ヶ丘総合病院
研究責任者　髙橋良英

共同研究機関：平塚共済病院
研究責任者　岩井慎介

共同研究機関：柏市立柏病院
研究責任者　飯田啓太

既存試料・情報の提供のみを行う機関と研究責任者

市立青梅総合医療センター	小野裕一
都立広尾病院	深水誠二
横浜南共済病院	関川雅裕
草加市立病院	岡田寛之

【研究目的】 心筋梗塞を発症した患者さんの中には、数年後に重い不整脈（心室頻拍）が起こる方がいます。しかし、どのような患者さんに起こりやすいのか、また心筋梗塞の急性期の治療がその後の不整脈にどのような影響を与えるのかは十分に分かっていません。
この研究では、心筋梗塞を発症した患者さんの診療情報をもとに、その後の重い不整脈の発症について調べます。これにより、不整脈が起こりやすい患者さんの特徴を明らかにし、将来の予防や治療の向上につなげることを目的としています。

【研究概要】
１．本研究の対象となる患者さん
2015 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日の間に当院にて ST 上昇型心筋梗塞に対して経皮的冠動脈インターベンションを受けられた患者さん（2500 名の患者さんを対象に解析を行う予定です)。
２．本研究で収集するデータ
カルテから得る患者基本情報(年齢・性別・身長・体重・基礎疾患・投与薬剤・画像検査結果・手技・治療結果・合併症など)および術後経過情報(不整脈の有無・合併症など）を収集し東京科学大学と共同研究機関にて解析を行います。

本研究で得られたデータは特定の個人を識別できないように加工の上データベースとして保管し、保管責任者 : 西村卓郎のもと東京科学大学循環器内科内で厳重に管理いたします。保管期間は本学規定 10 年とします。今回の研究結果は国内外の学会や学術雑誌上で公表されます。対象となった患者さんに直接開示はいたしません。

この研究は人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針を守って実施されます。通常の診療ですでに行われた検査・治療の結果を診療録から解析する研究で、患者さんに対して新たに治療や検査が行われるわけではありません。研究結果の発表時には個人情報が開示されることはありません。また、本研究への参加により費用負担、謝礼は発生いたしません。研究は運営費を使用して行われます。患者さんに何らかの利益・不利益が生じることはありません。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況

に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。

患者さんには研究主旨をご理解頂き、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。この掲示ポスターで研究について公示することで、同意を頂いたものとさせて頂き、研究を進めさせて頂きます。研究への参加を希望されない場合や質問がございましたら、主治医にお申し出いただくか、もしくは下記へご連絡下さい。

当院連絡先

東京科学大学循環器内科
住所 東京都文京区湯島 1-5-45
電話 03-5803-5231（平日 10-17 時）
担当者名 西村　卓郎

苦情などに関しては下記窓口までご連絡下さい
東京科学大学 研究推進部　研究基盤推進課 生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）